

**生分解性マルチ，多年張被覆資材導入支援事業補助金
交付申請書兼請求書**

年 月 日

宇都宮市農業技術高度化研究会
会長 様

生分解性マルチ，多年張被覆資材導入支援事業補助金交付要綱第 6 条に基づき，下記のとおり交付申請及び交付請求いたします。

なお，補助金額の算定や交付要件の確認のため，必要な範囲において，申請書類に含まれる個人情報について関係機関（※）に提供，又は関係機関が所有する個人情報の提供を受けることに同意します。

記

【交付申請金額】 金 円（税込）

【申請者】

氏 名	※法人等は名称及び代表者職氏名		
住 所	〒 ー		
電話番号	ー ー		
認定状況	☐ 認定農業者 ☐ 認定新規就農者		

【振込先口座】 ※申請者本人名義の口座を記入してください。

金融機関名	銀行 農協 その他（ ）	店 名	支 店 出張所 支 所					
預 金 種 目	普通 ・ 当座	口座番号 (左詰め)						
口座名義人	(カタカナ)							

※ 栃木県，宇都宮市，他市町，農業委員会事務局，農業協同組合 等

1. 申請者

氏 名: _____

2. 資材を使用する作物, 面積等

作物名	面積 (a)	栽培期間 (資材使用期間)	すき込み 時期	販売先
合 計	a	マルチを使用する作物の作付面積に占める生分解性マルチ導入の割合(割)		

3. 事業内容

製品名	作物名	資材の幅 (cm)	1本あたりの 資材の長さ(m)	導入量 (本)	金額 (円)
合 計				本	円

4. 経費の区分

総事業費 (税込・円)	負 担 区 分		
	市補助金	自己資金	その他
円	円	円	円

5. 次年度以降の継続使用意向

次年度以降も継続して ☐ 使用したい (購入予定金額 _____ 円) ☐ 使用しない
(理由: _____)

1. 申請者

氏 名 : _____

2. 資材を使用する作物, 面積等

作物名	面積 (a)	耐用年数 (年)	販売先
		導入前 : 導入後 :	
		導入前 : 導入後 :	
		導入前 : 導入後 :	
		導入前 : 導入後 :	
合 計	a		

3. 事業内容

製品名	作物名	耐用年数	厚み (mm)	資材の規格 幅(m) × 長さ(m)	導入量 (枚)	金額 (円)
				合 計	枚	円

4. 経費の区分

総事業費 (税込・円)	負 担 区 分		
	市補助金	自己資金	その他
円	円	円	円

5. 多年張被覆資材の使用意向

次回張り替え時の使用資材 ☐ 1～2年 ☐ 3年 ☐ 4年 ☐ 5年以上

(理由 : _____)

生分解性マルチ，多年張被覆資材導入支援事業補助金
事業効果報告書

年 月 日

宇都宮市農業技術高度化研究会
会長 様

住所
団体名等
氏名又は代表者名

生分解性マルチ，多年張被覆資材導入支援事業補助金交付要綱第11条に基づき，
下記のとおり報告いたします。

記

- (1) 導入資材 ☐ 生分解性マルチ → (2), (4), (5) について回答
☐ 多年張被覆資材 → (3), (4), (5) について回答

(2) 資材導入による効果等（生分解性マルチ）

分解に要した期間	製品名（ ）⇒（ ）か月 製品名（ ）⇒（ ）か月 製品名（ ）⇒（ ）か月
使用感	☐ 想定より分解に時間がかかったと感じた ☐ 想定内の分解時間だった ☐ 想定よりも早く分解された
はぎ取り・回収	作業時間 導入前（ ）時間/10a 導入後（ ）時間/10a
収量・品質	ポリマルチと比較し， ☐ 差があった ☐ 差がなかった (具体的に：)

(3) 資材導入による効果等（多年張被覆資材）

張替頻度	・導入前の使用資材 ☐ 農ビ ☐ 農PO ☐ その他（ ） ・張替頻度 導入前：（ ）年 導入後：（ ）年
コスト	導入前後の張替に係るコスト（資材費，張替作業，処分費等の合計）はどの程度変化しましたか。 (約 割) 削減 ・ 超過

- (4) 導入理由 ☐作業の省力化 ☐コスト低減 ☐プラスチック排出抑制
☐その他（ ）

(5) その他，課題や要望等